

(仮称) 石狩・八幡小学校設立準備委員会 第1回会議【質疑要旨】

- ・日時 平成29年7月6日(木) 18:30~20:00
- ・会場 八幡コミュニティセンター
- ・出席者

〔保護者〕

- 釣本 明雅 石狩小学校PTA会長
- 熊倉 哲也 八幡小学校PTA会長
- 鈴木諭美江 聚富小中学校PTA副会長
- 富木 智之 石狩中学校PTA会長
- 熊倉 可奈 くるみ保育園父母の会(同会の会長 上家雅仁氏の代理出席)
- 工藤 隆司 聚富保育園 父母の会

〔学校関係者〕

- 真野 智美 石狩小学校教頭(同校の校長 原田伊織氏の代理出席)
- 三島 哲 八幡小学校校長
- 青山 司 聚富小中学校校長
- 本田 明美 石狩中学校校長

〔学識経験者〕

- 戎屋 健一 学校支援地域本部事業・地域コーディネーター

〔学校支援推進員〕

- 中井 元 石狩小学校学校支援推進員
- 菊地 功 八幡小学校学校支援推進員

〔町内会代表者〕

- 牧野 勉 むつみ町内会会長
- 朝倉 勲 虹が原町内会会長

※以上 15 名出席

〔教育委員会事務局〕

- 佐々木生涯学習部長
- 松井教育指導担当次長
- 安崎総務企画課長
- 照山指導担当参事
- 清水市民図書館副館長
- 松永総務企画課主幹
- 古屋総務企画課主査
- 加藤総務企画課施設担当主査
- 石黒学校教育主事

※傍聴者 4 名

【議事】

- ・開会あいさつ(佐々木生涯学習部長)
- ・自己紹介(委員、事務局職員)
- ・委員長及び副委員長の選出
⇒委員長に戎屋健一氏(学識経験者)、副委員長に本田明美氏(学校関係者:石狩中校長)を選出。
- ・これまでの経過、趣旨等の説明
- ・今年度の設立準備委員会の取り組みについて
⇒安崎課長、松永主幹から別添資料に基づき説明。

【戒屋委員長より冒頭あいさつ（要旨）】

- ・設立準備委員会について、次回から事務局より統合校の基本計画に係る具体の原案が示されることになっており、委員の皆さんにはその原案に対して意見をいただくことと、地域にお住まいの方々の声についてもこの会議で伝えてほしいと思います。また、統合校の開校にあたっては、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）がスタートすることになっており、この準備委員会はその先駆けという意味も持っていますので、一人一発言をモットーに、積極的なご意見をいただきたいと思います。

【主な質問・意見（要旨）】

（A委員）

- ・放課後児童の環境整備について、石狩小学校か石狩中学校を利用することは決定事項なのか。
- 石狩小または石狩中の教職員住宅を含めた学校施設を利用して整備することを前提に、今後地域のご意見をお聞きしながら決定していきます。教職員住宅を利用する場合は、子ども達が利用するに適した改修を行うことになるものと考えています。

（A委員）

- ・父母の会の中で、老朽化している放課後児童クラブ（つくしクラブ）の代替場所について、石狩小の閉校後に校舎を再利用とした場合はその整備費用がかかるかもしれないので、どのようになるのかという話が出ていたところです。これまで学校の体育館も使えたように、放課後を過ごすのに広いスペースがあればいいなという意見もあるのですが。
- 今日いただいた意見を保健福祉部に伝えます。

（B委員）

- ・今、八幡小学校で複式学級が1学級あるのですが、複式編成の基準があれば教えていただきたいと思います。また、統合した場合に、複式編成になることは考えなくていいのでしょうか。
- 小学校1年生を含む場合は、2学年合わせて8名までの場合に複式学級となり、9名以上になると単式学級になります。また小学校1年生を含まない場合は、合わせて16名までの場合に複式学級になり、17名以上になると単式学級になります。なお、児童生徒数の推計に基づき、統合後は当面の間、複式学級を避けることが可能であると見込んでいます。

（C委員）

- ・今年度の取組の中で、校名や校章については決定方法だけを決めるのですか。
- 設立準備委員会の中で、例えば「子ども達からアンケートをとる」とか「子どもだけでなく、地域の方も含めて公募する」などといった決め方を決定し、その上で平成30・31年度の

2ヵ年の中で、校名や校章などを決定していきたいと考えています。また校名が決まった時点で、この設立準備委員会の名称についても「(仮称)石狩・八幡小学校設立準備委員会」から新しい名称に変更していきます。

(D委員)

・設立準備委員会の検討内容は、町内会回覧やホームページで周知するというのですが、基本計画案が決まったときには、誰でも参加できる地域説明会のような機会を設けることは考えているのですか。

→ 検討の経過をお知らせした上で、あらためて意見を述べたい方もいらっしゃると思いますので、そのような意見をお聞きする機会を一回は設けなければならないと考えています。時期は第4回会議の前後かと思いますが、詳細は今後検討させていただきます。

(C委員)

・今後の設立準備委員会にあたって、資料は事前に示していただけますか。

→ できるだけ事前に資料をお渡しして、目を通して会議に臨んでいただけるようにしたいと思います。

(C委員)

・統合する前に、両校が交流する行事や取組を行っていただきたいと思います。

→ 説明会でもご意見をいただいた重要なことですので、子ども達が負担なく、円滑に統合できるように、今後、学校同士で話し合いながら計画的に行っていききたいと思います。

(E委員)

・統合にあたって、八幡小は来てもらう立場であるのに対して、石狩小の子ども達はスクールバスで通学して、放課後児童クラブについても考えなければならないということなので、石狩小側の意見ができるだけ反映されることを望んでいます。

(A委員)

・八幡小学校のトイレの整備状況について、教えていただきたいです。

→ 現在、一般家庭の大半が洋式なので、特に低学年は洋式の割合を高くしてほしいという要望について、昨年の保護者説明会でもお受けしていたところです。まず今年は、小学1年生の教室前のトイレを一部洋式トイレに改修しました。段階的ではありますが、統合までに順次洋式化を進めていきたいと考えています。

(A委員)

・男の子の場合、小便は立って用を足すということになっていますが、全部個室にするというこ

とはできないでしょうか。

→ 今のところ、全て個室にすることは考えておりません。

(A委員)

- ・昔から、男の子は個室に入ると「ウンチしたろ」とひやかされることが多いようで、学校ではおなかが痛くても用が足せないという傾向があるので、全面個室にしたほうがいいと思います。

→ そういう意味での全面個室の意見要望ということで理解しました。今後、学校の状況もお聞きして、その必要性も含めて検討させていただきたいと思います。

(D委員)

- ・お互いの学校の歴史や校風について委員みんなで理解を深め、意見を交流しながら何を残すのかということを、しっかりと考えていきたいと思います。

(B委員)

- ・ハードの面ですが、八幡小学校も開校から約30年経っていますので、例えば校舎外側の階段など老朽化した部分の改修も同時に進めることは可能なのでしょうか。設立準備委員会の趣旨とは違うかもしれませんが、そうしたことについても検討できますか。

→ 設立準備委員会の3回目の内容として、校舎の施設機能を検討することになりますので、その場で具体的な改修の要望等についてのご意見があればお聞きしたいと思います。要望全てを盛り込めるかどうかはわかりませんが、これまでも施設面の要望はいただいていますので、新しい学校をつくるにあたって、一つでも多く実現できるようにしていきたいと考えています。

(D委員)

- ・先ほどトイレの要望がありましたように、施設整備については市の予算がかかることであり、徐々にトイレの洋式化を進めているという説明もありましたが、新しい学校としてスタートするにあたって、私達の世代の人と今の子ども達との価値観は大きく変わっているのは事実なので、これを機に発想の転換も必要ではないかと思います。

【 戒屋委員長より閉会のあいさつ 】

会議録署名

上記会議の経過を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名します。

平成29年 9月15日

(仮称) 石狩・八幡小学校設立準備委員会

委員長 戎屋 健一